

12月定例会での 議案審議

【会期】	12月1日～12月21日（21日間）	
【市長提出議案】	補正予算	10件
	条例関係	5件
	契約変更	1件
	協議	2件
	市道認定	1件
	人事関係	6件
	決算の認定	10件
【請願】		4件
【議員提出議案】		6件



12月定例会のまとめ

12月定例会では、令和5年度補正予算や条例などの市長提出議案25件、決算の認定10件及び請願4件を審議しました。また、通年会期制の導入に伴う議案を含む議員提出議案6件を可決しました。



詳細はコチラ

市長提出議案のおもな事業概要



議案第119号 令和5年度所沢市一般会計補正予算（第6号）
議案第128号 所沢市市長の給料の特例に関する条例制定について

市長が給料月額額の30%を減額します

（問合せ：職員課 2998-9048）

概要

市長の給料月額を、令和6年1月1日より任期の末日（令和9年10月29日）までの期間、現行の給料月額から30%減額します。

現行 1,029,000円 / 月 ▶ 減額後 **720,300円** / 月（▲308,700円）

本会議での議案質疑

問 減額割合を3割とした根拠を市長に伺いたい。

答 10月22日に執行されました所沢市長選挙に当たりまして、様々な公約を掲げて市民の皆様からご信任をいただいたところです。そして、厳しい財政状況の中で公約の実現を図らなければならないわけですので、身を切る思いで臨むという決意を表すという意味で3割削減を表明し、自らの決意を形にしたものです。

問 今回の削減で小野塚市長の任期中の削減額はいくらになる予定か。

答 任期4年間での減額の影響額は、期末手当を含めて2,003万4,630円です。



議案第119号 令和5年度所沢市一般会計補正予算(第6号)

子育て世帯の負担を減らします

小中学校給食費保護者負担軽減事業

事業費：2億6,766万3千円

(問合せ：保健給食課 2998-9249)

エネルギーや食料品等の物価高騰の影響を受けやすい子育て世帯の負担軽減を図るため、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、学校給食費の保護者負担分を3か月無償にします。

実施概要

対象：市立小中学校に児童生徒が在籍している世帯

期間：令和6年1月から3月まで

補助額：	小学校	1億7,364万4,950円
	中学校	9,327万3,120円
	保護者※	45万1,220円
	合計	2億6,736万9,290円



※アレルギー等で弁当を持参する児童生徒がいる世帯には、保護者口座に給食費相当額を振り込みます。

問

食材費の高騰により、メニューへの影響を心配しているが、食材費の見積りにどのような影響が出てきているのか。

答

食材費が高騰している中でも、栄養教諭と栄養士がメニューをいろいろ考えて、質が落ちないように提供しています。



議案第132号

所沢市立学校設置条例の一部を改正する 条例制定について

(問合せ：学校教育課 2998-9238)

所沢市立所沢第二幼稚園を令和7年3月31日をもって廃園することに伴い、所要の改正を行うほか、関係条例の廃止等を行います。

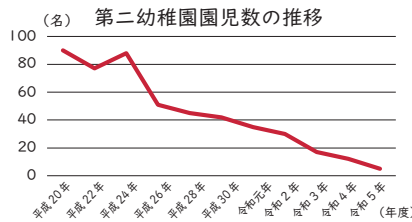
これまでの歴史

市立の幼稚園は、私立幼稚園の補完的な役割を果たすために、昭和47年に所沢幼稚園(岩岡町)、昭和48年に所沢第二幼稚園(荒幡)を開園しました。

平成16年に所沢市立幼稚園運営協議会に「所沢市立幼稚園の今後の在り方」について諮問し、平成21年に「2園を廃園することが望ましい」との答申を受けて、平成23年に所沢幼稚園を廃園し、所沢第二幼稚園の廃園時期を見定めてきました。

廃園を検討した理由

- 1 園児数の減少
- 2 園児数減少による影響
- 3 市の財政負担
- 4 周辺幼稚園の整備が進んだことで幼稚園不足が解消



問

地域の方から跡地にどのようなものを作ってほしいといった声が出ているのか。

答

防災の拠点となる場所や、放課後にお子さんたちが遊びに来ることができる場所などにしてほしいといった意見をいただきました。

政治倫理審査会審査結果（概要）

◇審査請求の対象となる議員の氏名 大庭 祥照

審査会の詳細は
コチラ →



◇審査請求の対象となる事由の該当条項と内容

【該当条項】所沢市議会議員政治倫理条例第5条第1号

対象議員が代表取締役を務める会社が、地域の祭り等で行った寄附行為について、公職選挙法第199条の3及び同法第199条の4に違反するものであることから、政治倫理条例に定める「市民全体の代表者として、品位と名誉を保ち、議会に対する市民の信頼を損なわないこと」という遵守すべき行為規範に反する行為に該当するため。

◇審査の経過

審査会を計3回開催し、対象議員への事情聴取等の調査を行い、議長に審査結果報告書を提出しました。

◇審査結果

政治倫理条例第5条第1号に違反する行為があったものと認定

【審査会の意見】

対象議員の違反行為により、議会に対する市民の信頼が損なわれた。その信頼を回復するため、対象議員に対しさらなる反省を求めるなど、何らかの措置が講じられるべきであるが、その措置の具体的な内容については、市民から選ばれた議員自らが議会として判断するべきであること。

議員研修等をより充実したものとするなど、議会全体として、公職選挙法等の法令の理解を深め、再発防止に努めること。

寄附を受ける側の市民や民間事業者、団体等に対しても、公職選挙法上違法となる寄附行為についての理解を深めていただけるよう、議会として積極的な周知・啓発活動を行うこと。

議員提出議案

議員提出議案第8号



大庭祥照議員に対する議員辞職勧告決議

所沢市議会は、所沢市議会議員政治倫理条例（以下「条例」という。）第2条において、議員は市民全体の代表者として、自らの役割を深く認識し、その使命の達成に努めなければならないとし、条例第4条第1号において寄附等に係る申し合わせ事項を定めている。

所沢市議会議員である大庭祥照氏本人が代表取締役を務める会社が、地域の祭り等において寄附を行っていることが発覚し、これを受け、本市議会は、令和5年9月定例会において、大庭議員に対する反省を求める決議を原案可決した。

さらに、議員6名から条例第6条第1項の規定による審査の請求があり、所沢市議会政治倫理審査会を設置し、審査を行った結果、刑事事件に係る行為又は不正の疑惑を持たれるおそれがある行為があったとして条例第5条の行為規範に反すると結論づけた。

大庭議員の行為は、議会に対する市民の信頼を著しく失墜させるばかりでなく、本市議会の名誉と品位を傷つけたことは議員としてあるまじき行為と言わざるを得ない。

また、審査会における弁明や事情聴取の際の大庭議員の言動は、反省のかけらも感じられず、先の決議の趣旨を大きく踏みにじるものであった。

よって、当該議員は、公職である市議会議員としての政治的、道義的責任を免れず、議員職に留まることは、市民感情からして許されるものではなく、事態の重大さを真摯に受け止め、自らの意思により直ちにその職を辞することを勧告する。

▶通年会期制の導入に伴う議案を可決

平成24年の地方自治法の一部改正において、これまでの定例会・臨時会を開催することなく、会期を1年として、予見可能性のある形で定期的に会議を開く議会運営を行うことを議会が選択できることが制度化された。地方自治法の改正以降、本市議会においても、通年会期制の導入に関する協議が行われ、令和元年11月の議会運営委員会で、議会がイニシアチブをとって判断していくという意味において、しかるべきときに通年会期制に移行していくことが全会一致で確認された。それ以降継続的な協議を行い、協議が整ったため、関連する例規の提案に至ったものである。

議員提出議案第9号

所沢市議会の会期等に関する条例制定について

議員提出議案第10号

所沢市議会会議規則の一部を改正する規則制定について

議員提出議案第11号

市長の専決処分事項の指定について

議員提出議案の
詳細はコチラ➡



議員提出議案第12号

消防団に対する国として支援の充実の検討を求める意見書について

消防団は、消防本部や各地にある消防署と同様、消防組織法に基づき市町村に設置されている消防機関である。地域における消防防災のリーダーとして平常時・非常時を問わず地域に密着し、住民の安全・安心に大きく寄与している。日本消防協会の調査では全国で平成25年には871,730人いた団員数は、令和5年には764,958人と、この10年間で人数にして106,772人(12.2%)減少した。このままでは地域の安全・安心を保つことにも支障を来しかねないことを危惧する。

よって、政府に対しては消防団に対して財政面をはじめとした支援の充実の検討を求める。

議員提出議案第13号

入沢豊議員に対し謝罪と反省を求める決議



所沢市議会議員政治倫理条例第5条(行為規範)第1号には、議員が遵守しなければならない事項として「市民全体の代表者として、品位と名誉を保ち、議会に対する信頼を損なわないこと」との定めがあるところ、この度、入沢豊議員が下記のような行為を行ったことが確認された。

記

1. 令和2年2月、プライベートの目的で韓国に渡航した際、議員に義務付けられている渡航届の提出を怠ったこと。
2. 令和5年6月定例会閉会后、自身のフェイスブック等において事実とは異なる内容も含め、これまでの議会運営や議会改革に対して批判的な投稿を繰り返し行ったこと。
3. 令和5年10月6日、所沢まちづくりセンターにおいて執り行われた所沢市戦没者追悼式の開式直前、島田一隆議長に執拗につきまとった上で恐喝ともとれるような発言を繰り返し、精神的苦痛を与えたこと。

これらの行為は市民全体の代表者である議員として相応しくない行為であり、議会に対する信頼を著しく損なうものである。

よって、入沢豊議員に対し、市民からの信頼を失墜させる自らの行為について真摯に謝罪と反省をするよう強く求めるものである。

【討論】市長提出議案に賛成・反対

反対

議案第130号 所沢市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及び所沢市常勤の特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について

労務関係にない議員は人事院勧告に縛られるべきものではなく、地方議会議員は自ら条例によって期末手当等の改定が可能であることから、論理必然的に人事院勧告が期末手当の増額の根拠とはなり得ない。実質賃金の上昇と、さらなる行財政改革を推進し、市民生活を改善・向上させていくことが最優先である。



神戸議員

反対

議案第119号 令和5年度所沢市一般会計補正予算（第6号）住民記録システム等改修事業（住民票等への振り仮名記載対応）

今回のシステム改修は、住民票や戸籍の附票への氏名等の振り仮名を記載し、3年後にはマイナンバーカードへの振り仮名・ローマ字表記を実施するためのものである。マイナンバー制度はプライバシーの侵害のリスクが避けられないため、制度拡大につながる、今回のシステム変更は認められない。



中井議員

反対

議案第131号 所沢市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について

今回の賦課限度額の引き上げは、加入する低所得者への配慮をしているが、その分、中・高所得者の負担が重くなっており、加入している4万8,883世帯中1,125世帯が増額の影響を受けてしまう。

賛成

議案第128号 所沢市市長の給料の特例に関する条例制定について

市長職は極めて重要な役職であり、その職務には高い責任が伴う。報酬の削減が、市長のモチベーション低下を招く可能性が懸念され、本議案は4年間に限定されているものの、市長職の報酬削減が今後、有能な候補者が市長に立候補する意思を削ぐ可能性があることも、考慮しなければならない。しかしながら、本議案は小野塚市長が「所沢を日本一のまちにする」という強い決意を表明したものであり、1つでも多くの事業を実現させたいという市長の情熱と献身を尊重したいと考える。



長谷川議員

反対

議案第128号 所沢市市長の給料の特例に関する条例制定について

市長選挙の公約どおりの議案が提出されているが、市長1人が給料の30%を減額したことで生み出された財政によるプラスの影響を市民34万人が感じられるだろうか。市民も新市長に多大な期待を寄せているので、市民のためにより多くの事を積極的にやっていただくほうが良策だと考える。市長には取るものをしっかりとって頂き、市民の期待に十分に答えていただきたい。



斉藤議員

反対

議案第131号 所沢市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について

賦課限度額は、課税所得の上限があるため、賦課限度額の引き上げは一定以上の金額になると逆進性が発生している。負担増を毎年のように求めるのならば、国民健康保険運営協議会のメンバーに、負担増になる方や国民健康保険制度に精通している方に入っていただくことを検討するべきである。この10年で加入者数が大きく減少し、制度そのものの維持が危ぶまれているが、国では一向に制度の見直しがされない。今回は国に対して一言申し上げたいの思いから、反対する。



末吉議員

令和5年12月定例会 審議結果

徹底審議

市長提出議案（25件）

■賛否の分かれた議案等 ■については、議員別賛否一覧をご覧ください。

議案番号	議案件名	付託委員会	結果	
議案第119号	令和5年度所沢市一般会計補正予算（第6号）	予 算	原案可決	
議案第120号	令和5年度所沢市交通災害共済特別会計補正予算（第1号）			
議案第121号	令和5年度所沢市所沢都市計画事業狭山ヶ丘土地区画整理特別会計補正予算（第2号）			
議案第122号	令和5年度所沢市所沢都市計画事業所沢駅西口土地区画整理特別会計補正予算（第2号）			
議案第123号	令和5年度所沢市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）			
議案第124号	令和5年度所沢市介護保険特別会計補正予算（第2号）			
議案第125号	令和5年度所沢市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）			
議案第126号	令和5年度所沢市水道事業会計補正予算（第1号）			
議案第127号	令和5年度所沢市下水道事業会計補正予算（第1号）			
議案第128号	所沢市市長の給料の特例に関する条例制定について			
議案第129号	所沢市一般職の任期付職員の採用等に関する条例及び所沢市一般職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について			総務経済
議案第130号	所沢市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及び所沢市常勤の特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について			健康福祉
議案第131号	所沢市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	市民文教		
議案第132号	所沢市立学校設置条例の一部を改正する条例制定について			

議案番号	議案件名	付託委員会	結果
議案第133号	所沢市学校給食センター再整備事業契約締結についての一部変更について	市民文教	可決
議案第134号	三芳町と所沢市との公の施設の利用に関する協議について	建設環境	
議案第135号	所沢市と三芳町との公の施設の利用に関する協議について		
議案第136号	市道路線の認定について	-	原案可決
議案第137号	令和5年度所沢市一般会計補正予算(第7号)		
議案第138号	公平委員会委員選任の同意を求めることについて		
諮問第1号 ↳ 諮問第5号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて		同意する

決算認定(10件)

議案番号	議案件名	付託委員会	結果
認定第1号	令和4年度所沢市一般会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	認定する
認定第2号	令和4年度所沢市交通災害共済特別会計歳入歳出決算の認定について		
認定第3号	令和4年度所沢市所沢都市計画事業狭山ヶ丘土地区画整理特別会計歳入歳出決算の認定について		
認定第4号	令和4年度所沢市所沢都市計画事業所沢駅西口土地区画整理特別会計歳入歳出決算の認定について		
認定第5号	令和4年度所沢市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について		
認定第6号	令和4年度所沢市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について		
認定第7号	令和4年度所沢市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について		
認定第8号	令和4年度所沢市水道事業決算の認定について		
認定第9号	令和4年度所沢市下水道事業決算の認定について		
認定第10号	令和4年度所沢市病院事業決算の認定について		

請願(4件)

番号	件名	付託委員会	結果
第4号	加齢性難聴問題に対する所沢市の施策を充実してください	健康福祉	趣旨採択
第5号	未成年者に対するあらゆるmRNAワクチンの接種券を対象者への一斉交付ではなく、申請者にのみ交付することを求める請願		不採択
第6号	所沢市における新型コロナの実態並びにワクチンの副反応及び後遺症の実態を市のホームページ等に掲載し、市民が正しく自己判断できるよう、開示することを求める請願		趣旨採択
第7号	重度障害者の就労に関する請願		

※趣旨採択…請願に対する議会の意思決定は、理論的には「採択」か「不採択」の2種類しかありませんが、議会としては請願の願意については十分に理解できるが、実現性の面で確信が持てないといった場合に採られる決定の方法です。請願第4号、請願第7号は趣旨採択となりました。

議員提出議案(6件)

議案番号	件名	結果
第8号	大庭祥照議員に対する議員辞職勧告決議	原案可決
第9号	所沢市議会の会期等に関する条例制定について	
第10号	所沢市議会会議規則の一部を改正する規則制定について	
第11号	市長の専決処分事項の指定について	
第12号	消防団に対する国として支援の充実の検討を求める意見書について	
第13号	入沢豊議員に対し謝罪と反省を求める決議	

議員別賛否一覧

議案に対する各議員の賛否を表示しています。

賛成：○ 反対：× 除斥：除
表決に加わらず：-

議案番号	公明党			至誠自民クラブ					自由民主党・無所属の会					日本共産党			市民クラブ 未来			さきがけ		市民会議 ところざわ		日本維新の会		参政党	立憲民主党	れいわ新選組								
	植竹 成年	大久保 竜一	川辺 浩直	亀山 恭子	山口 浩美	福原 浩昭	谷口 雅典	大石 健一	大館 隆行	秋田 孝	齋藤 由紀	佐野 允彦	大庭 祥照	前田 浩昭	入沢 豊	石原 昂	小林 澄子	中井 めぐみ	花岡 健太	矢作 いづみ	松本 明信	粕谷 不二夫	中 毅志	青木 利幸	島田 一隆	長谷川 礼奈	荻野 泰男	石本 亮三	末吉 美帆子	神戸 鉄郎	斉藤 かおり	長岡 恵子	赤川 洋二			
議案第119号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第128号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第130号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第131号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認定第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認定第6号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認定第7号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
請願第5号	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
請願第6号	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
議員提出議案第8号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員提出議案第9号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案第10号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案第11号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案第13号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○